

# 昌子の広場

## 第61報

### 小林昌子議会報告

#### 和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10

自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626

事務所 Tel(Fax)0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

yahoo の小林昌子で検索出来ます

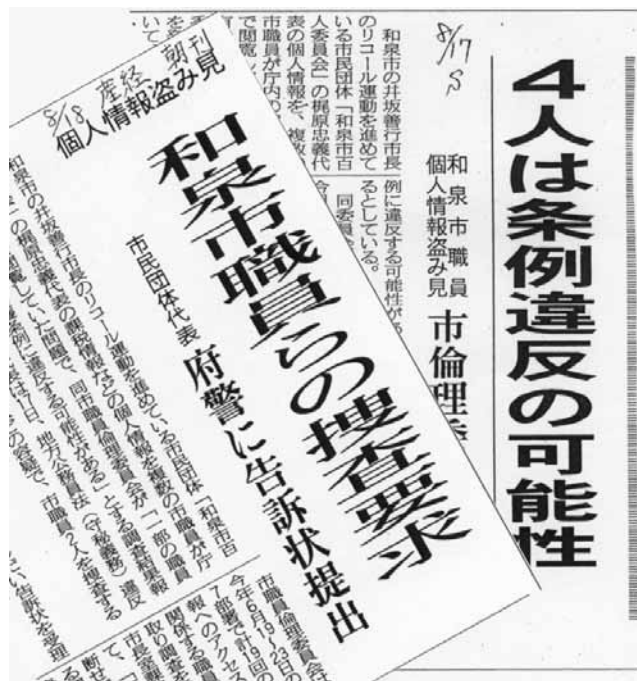


#### 目次

- ・個人情報の不正閲覧に意見・報告、市は処分 P1
- ・夕張市に見る自治体破綻、府内市町村の破綻危険度を検証 P2-3
- ・文化財保護事業用地の住民監査請求却下 P4

**個人情報不正閲覧に処分  
夕張市に見る自治体破綻  
文化財保護事業の住民監査請求却下**

**個人情報の不正閲覧に対し、個人情報保護審査会及び和泉市職員倫理委員会から意見及び報告出る。市は関係者を処分。**



井坂市長のリコール運動を進める市民団体の代表の個人情報を違法に閲覧した問題で、個人情報保護審査会及び和泉市職員倫理委員会からそれぞれ意見具申と報告がありました。

それによりますと、今回の行為は個人情報保護条例に違反又は違反の恐れがあり、7月から施行された個人情報保護法案の改正が適用されれば罰則の可能性が

ある行為としています。(この行為が行われた時はまだ改正実施前であり、罰則は適用されません)

多くの職員がこれに関与したことは、市の体質が露呈したとも考えられ、今回の事件への対応だけでなく、根本的・継続的対応が必要と思います。

又今回閲覧に使われたパソコンのログアウトが適正にされていないことから、システムのセキュリティが十分でないことが露見しました。私は住基ネットに個人情報漏洩の危険性から反対していますが、果たしてこの様な事で大丈夫なのか改めて不安となりました。

和泉市職員倫理委員会の調査によれば、不正アクセス件数は19件にもものぼり、その内和泉市個人情報条例に抵触する可能性のあるもの4名、閲覧の必要性に疑問があるが一概に不正アクセスとは言えないもの3名の結果となりました。不正にアクセスされた市民はその内2名を警察に告発しました。

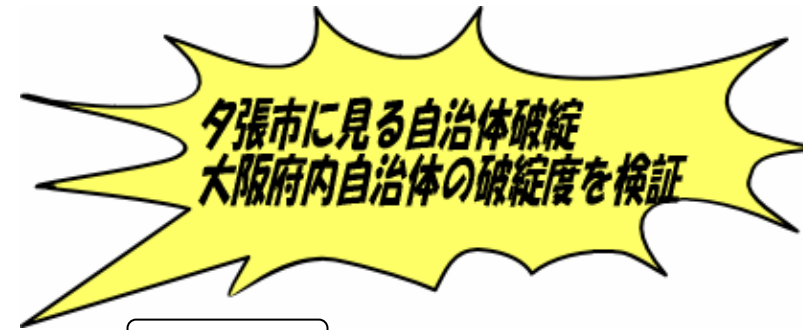
8月21日和泉市は関係者を処分しました。閲覧にかかわった職員のうち、興味本位で元部下に閲覧を指示した市長室特定課題担当課長(48)と市青少年センター所長(50)、閲覧を認めた市監査事務局主幹(51)が戒告、2人が訓告、3人が厳重注意となりました。このほか、上司の部長級職員ら計11人が監督責任を問われて訓告や厳重注意とされました。

閲覧された市民は、「処分は甘すぎる。自らの監督責任すら認めない市長の無責任さに落胆している」とコメントしました。

<大阪府内市町村「倒産危険度ランキング」>

	市町村名	倒産危険度	経常収支比率		起債制限比率		財政力指数		純債務返済比率	
			比率	順位	比率	順位	指数	順位	比率	順位
	夕張市	286.7	116.3		17.0		0.22		3.74	

1	泉佐野市	260.5	104.7	38	18.8	38	1.00	5	4.39	43
2	大阪市	251.9	103.6	36	15.9	36	0.86	10	4.27	41
3	交野市	247.4	98.4	26	15.3	26	0.69	27	4.37	42
4	摂津市	227.2	105.6	41	16.2	41	1.00	5	1.93	26
5	泉南市	226.8	100.2	31	13.5	31	0.78	17	2.94	39
6	岸和田市	224.2	97.6	23	13.5	23	0.62	35	2.68	36
7	高石市	224.2	106	42	10.1	42	0.95	8	3.29	40
8	四条畷市	222.4	104.3	37	9.7	37	0.62	35	2.66	35
9	千早赤阪村	215.8	101.9	35	12.8	35	0.43	43	1.01	6
10	守口市	215.3	104.7	38	11.1	38	0.82	13	2.03	31
11	泉大津市	213.2	95.1	12	11.8	12	0.75	21	2.85	37
12	池田市	210.7	100.7	32	12.2	32	0.93	9	2.12	34
13	羽曳野市	210.4	97.7	24	8.3	24	0.59	38	2.85	38
14	大阪狭山市	210.0	94.9	11	13.1	11	0.71	23	2.09	33
15	松原市	206.3	101.4	34	9.7	34	0.59	38	1.51	18
16	和泉市	206.2	98.8	28	10.0	28	0.70	25	2.06	32
17	阪南市	205.9	97.1	20	10.7	20	0.60	36	1.83	24
18	忠岡町	205.3	107.2	43	8.1	43	0.54	40	0.93	4
19	大東市	205.3	105.1	40	9.5	40	0.85	11	1.58	20
20	太子町	205.1	95.3	13	13.1	13	0.54	40	1.16	13
21	門真市	205.0	100.8	33	9.3	33	0.75	21	2.00	30
22	貝塚市	204.2	96.5	17	12.1	17	0.69	27	1.56	19
23	豊中市	203.8	96.9	19	12.6	19	0.96	7	1.99	29
24	堺市	203.6	95.5	14	11.9	14	0.77	18	1.92	25
25	八尾市	202.7	97.2	21	10.9	21	0.80	15	1.96	27
26	岬町	202.2	100.1	30	10.9	30	0.62	35	1.04	9
27	東大阪市	198.9	97.4	22	9.6	43	0.80	15	1.96	28
28	河内長野市	197.9	96.4	15	9.7	41	0.73	22	1.81	23
29	寝屋川市	194.4	96.8	18	8.5	40	0.68	28	1.66	21
30	枚方市	191.1	92.1	6	10.8	42	0.84	12	1.75	22
31	柏原市	187.3	98.7	27	6.3	38	0.63	31	1.25	15
32	箕面市	187.3	97.9	25	11.0	38	1.06	3	1.03	8
33	河南町	187.2	90	4	9.9	23	0.52	42	1.17	14
34	島本町	186.0	94.8	9	9.3	18	0.76	19	1.13	11
35	熊取町	184.7	93.5	8	8.7	35	0.67	29	1.15	12
36	藤井寺市	184.6	99.6	29	6.0	29	0.64	30	0.97	5
37	豊能町	174.0	92.3	7	5.6	30	0.62	35	1.12	10
38	富田林市	170.2	94.8	9	4.9	33	0.70	25	0.81	3
39	吹田市	169.6	96.4	15	7.5	11	1.09	2	0.72	2
40	高槻市	164.0	90.2	5	6.7	36	0.79	16	0.59	1
41	能勢町	163.9	88.7	3	3.8	18	0.53	41	1.02	7
42	茨木市	161.1	87.9	2	6.1	22	0.96	7	1.26	16
43	田尻町	82.3	69.2	1	7.0	24	3.01	1	1.48	17



左表の説明

「倒産危険度」ランキング指数=経常収支比率の偏差値+起債制限比率の偏差値+純債務返済年数の偏差値+財政力指数の偏差値  
 府内43市町村を母集団とした偏差値。総合的に見た財政状況の悪さを示す。各比率および指数は2004年度決算に基づく。出所平成16年度市町村決算状況調査

経常収支比率(%)=経常経費充当一般財源÷経常一般財源総額  
 財政運営の健全性を測る指標で、70~80%が適正値である。100%を超えると危機的な状況である。この比率が高いほど、財政のやり繰りが苦しく、新たな事業を行なう余力がないことを示す。

起債制限比率  
 国に肩代わりしてもらえない借金の元本や利息の支払いがどれくらい財政を圧迫しているかを示す。15%を超えると警戒水域。20%を超えると起債の一部が制限され、30%を超えると起債できなくなる。

純債務返済年数(年)= 地方債現在高+積立金現在高+債務負担行為額 ÷ 標準財政規模  
 地方債残高に債務負担行為額(後年度に支払わねばならない債務、つまりツケ)を加え、貯金である積立金を引いた額である純債務が、自治体にとって財政規模を示す標準財政規模の何倍かを示す。財政に対する債務の大きさを表す。

財政力指数  
 この指数が大きいほど税収が豊かである。小さいほど税収不足の度合いが大きいことになる。1より大きい場合、その自治体の標準的な収入額が標準的な需要額を上回っている。1より小さい自治体、つまり税収が不足する自治体に需要額と収入額の差額分が普通交付税として国から分配される。

北海道夕張市が財政破綻しました

その1. どうして破綻に至ったのか  
 夕張市は632億円もの債務を抱えて破綻しました。かつて人口12万の炭鉱都市として栄えたが、炭坑閉山後観光開発に地域の再生をかけたが失敗、借金はみるみるふくらんでいきました。税収は10億円、実にこの60倍にもかかる借金はどのようにして返済していくのでしょうか。自治体の借金である地方債は基本的に国の許可が必要です。このような巨額の借金が積み上がったのは一時借入金と特別会計との資金の操作がこのように粉飾決算を許しました。しかしながらH16年度決算では僅かではありますが、534千円の黒字(実質収支)を計上していました。このような事態に対応し、政府は新たな自治体の破産法制の検討に乗り出しました。銀行貸し出しや地方債に債務免除を認める、破綻を未然に防ぐため健全度を測る新指標を導入等が柱で、いまの財政再建団体制度は未然防止策がなく、破綻基準も甘いと判断。民間並みの厳しい財務改革を迫るものです。

その2. 破綻の影響は余りにも大きい  
 夕張市は厳しい財政再建計画を策定しましたが、今回決まった議員や特別職の報酬等の削減は誠に厳しい物です。

	夕張市		和泉市
	現状	削減後	
市長報酬	86.2万円	43.1万円	99万円
議員報酬	31.2万円	24万円	60万円
議員定数	18名	11名	26名

現在和泉市でも町会連合会から報酬や定数削減の要求が出ていますが、全く比較にならない物です。

ところで和泉市は大丈夫なのでしょうか

その1. 大阪府内全体では  
 週間ダイヤモンド社は、全国の市の「倒産危険度」ランキングを特集しています。ここには町村のデータが無く、府内全ての自治体のランキングが出ていませんので、同様の方法で独自に計算してまとめたのが左の表です。倒産危険度はあくまで相対的なレベルを表す物で、絶対的なレベルを示す物ではありません。夕張市を参考までに掲載しましたが、問題となっている一時借入金などを除いても、府内でワーストワンの泉佐野市を大きく上回った倒産危険度となっています。府内の自治体ではかねてより財政が厳しいと言われている各市は軒並み上位に入っています。H16年度の実質収支が赤字となっている自治体(守口市10位、泉佐野市1位、羽曳野市13位、四条畷市8位)は軒並み上位に入っています。断トツで良いのが閑閑関連で税収の豊かな田尻町で桁外れの安定度を示しています。

その2. 和泉市はどうか  
 和泉市は府内全体では16位と半分よりやや上(危険性大)の位置にあります。夕張市で問題となった一時借入金はなく、今後財政健全化計画が予定通り進行すれば、破綻の危険性は少ないと言えるでしょう。

**文化財保護事業用地に関する住民監査請求を二度にわたり却下**

6億円にものぼる損失を抱えている文化財保護事業用地に関し、市長に大阪府に早期に引き取らせるよう措置することを求めて住民監査請求をしていました。下の新聞記事の件です。

それに対し先日和泉市監査委員から却下の通知がありました。その土地が土地開発公社の土地であることを理由にしたものです。

しかしこの却下の理由は不当なもので、適法な監査請求を却下した場合は再度の監査請求が出来るとの最高裁の判例に従い、再度の監査請求をしましたが、これも同じく監査委員は却下しました。

今回の却下は市民の期待を裏切ると同時に、自らの監査責任を放棄したものです。

先般の訃報に関する監査結果に他の自治体の監査結果をそのままコピーしたこととあわせ、和泉市の監査制度に対する市民の目は極めて厳しいものがあります。この処分を不当として住民訴訟をおこします。



**昌子のちょっと一言**

今回の問題は新聞でも大きく取り上げられ、多くの市民の方がこれを知ることになりました。本来住民監査請求は市民から監査委員に監査の端緒を与えることを一つの目的として設置されたものですが、監査委員は住民監査が提起されることを快く思っていない節があり、これを認めることは行政を含め自らの監査を否定されていると判断しているのではないのでしょうか。

**昌子の日記**

- 8/1 和泉中央駅会報配布、苫小牧市視察
- 8/2 登別市視察
- 8/3 和泉中央駅会報配布、緑資源機構へ、彩生館にて

**EM 講座**

- 8/4 和泉中央駅会報配布、市議会便り編集委員会
- 8/5 スペースかんなび
- 8/7 第4次総合計画審議会
- 8/8 和泉府中駅前会報配布、大阪地裁裁判、「アジアの平和と日本の立場について」講演会
- 8/9 和泉中央駅花壇草抜き、南部市議会議員研修会 市政相談会
- 8/10 人権擁護審議会
- 8/11 、和泉中央駅会報配布、下水道勉強会
- 8/12 介護問題研究会、石尾中地域教育協議会夜回り
- 8/16 アビリティーズ和泉府中訪問
- 8/17 信太山駅会報配布、緑ヶ丘いきいきサロン
- 8/18 和泉中央駅会報配布、洋ランの会、泉北広域行政圏審議会委員と協議会委員による懇談会
- 8/19 自治体議員勉強会 in 生駒
- 8/21 第4次総合計画審議会、議会改革検討会議
- 8/22 和泉中央駅会報配布、学校司書ボランティアとの懇談会、前宮城県知事浅野史郎氏講演会
- 8/23 事務所運営委員会、第8回子ども議会、信太の森ふるさと館、市政相談会
- 8/24 ワンステップ例会、S コープ福祉サービス懇談会。小地域ネットワーク会議
- 8/25 大阪府市議会議長会総会
- 8/26 少年野球教室
- 8/27 松原市議選応援、ダム定例会
- 8/28 農業拠点施設について、松原市議選応援
- 8/29 CAP おとなワークショップ、ゴミ減量等審議会

**< 事務所行事 > いずれも小林昌子事務所**

**連絡先** 自宅 TEL 0725-54-2626  
事務所 TEL 0725-53-4451  
(事務所 緑ヶ丘1-3-15)

**万葉講座**(場所 緑ヶ丘自治会館にて)

- ・講師 大高勇さん(犬養万葉顕彰会会員)
- 参加費 1,300円(3回分)
- ・46回 9/9(土)越(こし)の国万葉

**< 特別企画 >**

- ・10/8(日)、9(月)越(こし)の国万葉旅行  
今庄~武生~高岡~氷見(泊) 一泊二日

**ちぎり絵**

- ・講師 西原志満子さん
- ・9月13日(水)13時~16時
- ・材料費実費 参加費無料

**パソコン講座(参加費無料)**

- ・毎週 火、木曜日 14時から約2時間
- ・初めて来られる方はご連絡下さい

**市政相談会**

- ・第2、4水曜日 20:~21:30